

令和 5 年度 総務常任委員会行政視察報告

1. 視察日程 令和 5 年 11 月 8 日（水）～10 日（金）
2. 視察場所 長野県千曲市
株式会社 長野サンヨーフーズ
3. 視察参加者 杵築市議会総務常任委員会
委員長 田原祐二、副委員長 坂本哲知、小春稔、堀典義
泥谷修、船尾はるな 引率職員 江藤朋子
4. 視察事項

【視察テーマ】 「長野サンヨーフーズ」の取り組みについて

【日 時】 11 月 8 日（水）14 時 00 分～15 時 45 分

【訪 問 先】 長野県千曲市大字上山田 3813 （株）長野サンヨーフーズ

【対 応 者】 サンヨーフーズ相談役 長谷公治（旧大田村出身）

代表取締役相談役 大野日支男

取締役工場長 山守宏康（旧大田村出身）

総務部長 町田延行、総務課長 山崎浩和

【沿 革】

昭和 51 年 9 月 27 日（株）長野サンヨーフーズ設立、翌年 9 月に千曲市上上田の現在地に移転する。現在、代表取締役 長谷圭一氏 従業員 91 名 事業内容は、各種果実・野菜の加工並びに濃縮果汁の開発及び製造販売を行っている。

令和 2 年 3 月杵築市大字狩宿に（株）大分サンヨーフーズ農産物集出荷施設を竣工する。

【企業 理念】

1. 食の安全を大切にする企業
2. 顧客満足度向上を大切にする企業
3. 技術を重んじ経営基盤の安定を図る企業
4. 法令順守を徹底し社会貢献のできる企業
5. 社員満足度向上を考える企業

【主要営業品目】

安全で良質な原料を国内及び世界から社会環境やニーズにあった信頼と実績で生産、供給をしています。

○清涼飲料水・アルコール飲料原料

野菜搾汁・・・セロリ、パセリ、キャベツ、レタス、クレソン、人参、白菜、玉ねぎ、ケール、ハウレン草、小松菜、モロヘイヤ、ヤーコン、大麦若葉等

○果実ピューレ

『ベリー類』・・・ストロベリー、ブルーベリー、ラズベリー等

『トロピカル類』・・・グアバ、マンゴ、パッションフルーツ、パパイヤ、アセロラ等

○ストレート果汁（混濁・透明）

巨峰、温州みかん、バレンシアオレンジ、ライム、レモン、グレープフルーツ、アップル、ピーチ等

○濃縮果汁（混濁・透明）

『一般果実類』・・・巨峰、パインアップル、ピーチ、アプリコット、アップルキーウィ、グレープ、バナナ、メロン、梅、プルーン等

○果汁・野菜汁プレミックス・・・各種果汁、各種野菜汁、無塩MV J

○製菓原料・・・ジャム・ペースト類、ソース・トッピング類、キャンディング類

○アイスクリーム・冷菓原料

○濃縮品及びエキスパ品・・・茶エキス

○ヨーグルト原料

【視察 内容】

① 杵築ファーム産の果実（ゆず、うめ）は、長野工場でどのように使用しているか

ゆずは一次加工企業で、ゆずを搾り混濁果汁にする。二次加工において、ゆず混濁果汁を透明果汁と濃縮果汁に分類する。

うめは一時加工企業で、うめをピューレと果汁にする。二次加工において、うめピューレうめ果汁を再殺菌加工（微生物制御目的）する。

② 長野工場で生産された食品原料としての果汁について、国内におけるシェアは？

果汁・野菜汁を含め数十パーセントを占めている。

【所 見】

（株）長野サンヨーフーズの長谷会長は、旧大田村出身です。毎年、杵築市に多額のふるさと納税を寄付していただいております。特に、企業版ふるさと納税では、大田地域のガソリンスタンド継続に関してご協力を賜りました。また、令和2年には、杵築市狩宿に大分サンヨーフーズ工場を作り、雇用の確保等杵築市に貢献されています。今回は長野工場でどのようなことをしているかを視察しました。現地では、長谷会長がわざわざ東京から来ていただき対応してくれました。第1工場から第6工場を見学しました。工場内は、とても清潔に保たれていました。第1工場は、果汁、野菜のプレミックス工場で第2工場は、果汁、ピューレ濃縮、透明濃縮果汁、透明濃縮野菜、野菜脱臭汁、お茶抽出エキス、お茶濃縮エキス

にする工場で、第 3 工場は、セロリやキャベツ等の生野菜搾汁工場です。第 5 工場は、フルーツプレパレーション製造作業を行う。第 6 工場は、フルーツソース、フルーツジャムの製造工場です。

長野サンヨーフーズでは、長野県産の農作物を中心に、高原地ならではの気候風土で育つ野菜や果物を原料として取り扱っている。おいしい農産物の栽培は、JA 全農長野、生産者、各地区 JA との契約栽培、契約購入によって調達している。このように、地域の果汁や野菜を原材料として加工し、大手飲料メーカーの商品を生産している。また、大分県杵築市で採れたゆずや梅も加工品として提供されていました。